

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 株式会社 源吉兆庵	住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 700-0903 岡山市北区幸町7-28
----	--------------------------	----	--

本票作成	部署名：総務部
------	---------

主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業
-------	-------	----	------------

事業の概要	菓子製造
-------	------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	藤田工場	岡山市南区藤田564-229
	②	東岡山工場	岡山市中区長岡4-45
	③	妹尾工場	岡山市南区妹尾2658
	④	本社	岡山市北区幸町7-28
	⑤	築港工場	岡山市南区築港新町1-24-21

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 5 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 28 年度)	(令和 3) 年度排出量	目標年度 (令和 3 年度)
	6,761 t CO ₂	4,815 t CO ₂	6,608 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 3) 年度排出量
	①	藤田工場	1,592 t CO ₂
	②	東岡山工場	1,812 t CO ₂
	③	妹尾工場	836 t CO ₂
	④	本社	389 t CO ₂
	⑤	築港工場	186 t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 29 年度	～	令和 3 年度	(5 箇年度)
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(3) 年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	28.8 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(3) 年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 3 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・令和3年度は岡山県内の既存工場での生産量が減り、エネルギー消費量、ガス消費量、電気消費量の削減となった。
 また、藤田工場と妹尾工場にて、空調設備室外機の設備更新を行い、電気消費量の削減となった。
 ・今後とも、計画した措置を確実に実施するとともに、追加の削減対策を検討する。

【推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認している
- ・デマンド電力の監視により、デマンド電力を抑制している

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
東岡山工場、藤田工場、 妹尾工場、東岡山工場、本社	(28年度実施分) 併設の物流センターの照明器具をLED化 (29年度実施分) 各工場でのデマンド監視による節電意識の向上を図る (30年度実施分) 県外工場建設・本格稼働により、岡山県内工場の稼働の分散化
藤田工場	(令和元年度実施分) 藤田工場 照明設備のLED化 県外2工場の生産設備の強化により、岡山県内既存工場での生産量の分散化 (令和2年度実施分) 藤田工場 冷蔵冷凍庫の室外機の設備更新 (令和3年度実施分) コロナ禍の売り上げに比例して生産量を調整し、生産設備の動作を抑えることで、使用電力を削減した
(今後実施予定分) 全社	(今後実施予定分) ・OA機器の節電とこまめな消灯の再徹底 ・業務の効率化、残業削減の取り組みの推進による消費電力の削減 ・設備更新(老朽化設備更新、効率化機械の導入検討)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる
- ・【ノー残業DAY】の推進、および、定時時間を考慮したパソコンの自動シャットダウンによるパソコンや照明および空調電力の削減
- ・令和3年度より築港工場追加のため変更